

令和6年度

消 防 官

採用選考案内

専門系

採用試験案内

I類



東京消防庁  
TOKYO FIRE DEPT.

# 01 採用区分、専門区分、採用予定者数

採用区分	専門区分	採用予定者数		
専門系	法律 建築 電気 電子・通信 化学 物理 土木 機械	合計10名		
I類		1回目	教養試験方式 250名 適性検査方式 100名	合計 450名
		2回目	教養試験方式 100名	



※ 専門系とI類1回目(適性検査方式)の併願は可能です。

I類2回目は教養試験方式のみの実施です。

# 02 受験資格

採用区分	受験資格
専門系	1989年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業している人(2025年3月卒業見込みを含む。)又は同等の資格を有する人
I類	次のいずれかに該当する人 1 1989年4月2日から2003年4月1日までに生まれた人 2 2003年4月2日以降に生まれた人で、次の(1)又は(2)に該当する人 (1) 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業している人(2025年3月卒業見込みを含む。) (2) (1)と同等の資格を有する人
各区分共通	次のいずれにも該当しない人 ① 日本国籍を有しない人 ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人※ ※民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者は受験できません。

# 03 申込み方法

申込みはこちら	 <p>ホームページアドレス <a href="https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/bsy/index.html">https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/bsy/index.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門系とI類1回目(適性検査方式)を併願する場合は、それぞれの区分で申込み手続きが必要です。</li> <li>・ 5ページの「07 注意事項」を読んでから申込みをしてください。</li> <li>・ 東京消防庁ホームページの「採用案内」から「採用試験インターネット申込み」へアクセスし、画面の指示に従って申込みをしてください。</li> </ul>
資格・経歴評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受験申込み時に申請が必要です。</li> <li>・ 評価対象となる資格・経歴、申請方法やよくある質問は右のQRコードを読み取って確認してください。</li> </ul> 

# 04 採用選考・試験スケジュール

試験区分	専門系	I類1回目 (教養試験方式・適性検査方式)	I類2回目 (教養試験方式)
申込み 受付期間	[開始日]3月15日(金) [終了日]4月 3日(水)		[開始日]7月22日(月) [終了日]8月 9日(金)
※開始日の午前10時00分から、終了日の午後5時00分まで			
受験票 ダウンロード 期間	[開始日]4月18日(木) [終了日]5月12日(日)		[開始日]8月27日(火) [終了日]9月15日(日)
※開始日の午前10時00分から、終了日の午前10時00分まで			
第1次選考・試験 実施日 実施会場	5月12日(日) 東京・大阪・福岡		9月15日(日) 東京
※教養試験の正答については、第1次試験実施日のおおむね1週間後に発表します。			
第1次選考・試験 合格発表日	6月 7日(金)		10月17日(木)
第1次選考・試験 合否通知 ダウンロード 期間	[開始日]6月 7日(金) [終了日]6月23日(日)		[開始日]10月17日(木) [終了日]11月10日(日)
※開始日の午前10時00分から、終了日の午前10時00分まで			
第2次選考・試験 実施日 実施会場	<b>■身体・体力検査</b> 6月15日(土)または 6月16日(日) <b>■集団討論・口述試験</b> 6月17日(月)	<b>■身体・体力検査・口述試験</b> 6月15日(土)、6月16日(日)、 6月22日(土)、6月23日(日)の いずれか指定する日	<b>■身体・体力検査・口述試験</b> 10月26日(土)、10月27日(日)、 11月 2日(土)、11月 3日(日)、 11月 9日(土)、11月10日(日)の いずれか指定する日
東京			
最終 合格発表日	8月9日(金)	7月18日(木)	12月5日(木)
最終合否通知 ダウンロード、 最終合格者情報 入力期間	[開始日]8月9日(金) [終了日]おおむね10日後	[開始日]7月18日(木) [終了日]おおむね10日後	[開始日]12月5日(木) [終了日]おおむね10日後
※開始日の午前10時00分から、終了日の午後5時00分まで ※詳細な締切は受験者専用ページに掲載			

※ 集合時間、選考・試験会場、持ち物等は、受験票に記載します。

※ 第2次選考・試験実施日は、受験者ごとに1日を指定します。(変更することはできません。)

# 05 選考・試験方法

## 1 第1次選考・試験

科目	内容	試験区分																			
		専門系	I類																		
			適性検査	教養試験																	
教養試験	<p>消防官として必要な一般教養について、大学卒業程度の五肢択一式試験を行います。出題分野の内容はおおむね次のとおりです。</p> <hr/> <p>知能分野: 文章理解、語句の用法、英文理解、判断推理、空間概念、数的処理、資料解釈 <span style="float: right;">27題</span></p> <hr/> <p>知識分野: 人文科学(国語、歴史、地理) <span style="float: right;">18題</span>                      社会科学(法学、政治、経済、社会事情)                      自然科学(数学、物理、化学、生物)</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">合計45題</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">2時間</div>			○																	
適性検査 (能力検査)	SPI3(ペーパーテスト方式)により実施します。	○	○																		
論文試験	<p>課題式により、論文試験を行います。 (800字以上 1,200字程度)</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1題</div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1時間30分</div>	○	○	○																	
適性検査 (性格検査)	<p>消防職員としての適性について検査します。 適性検査方式は能力検査に引き続き実施します。 ※ 専門系とI類1回目(適性検査方式)はSPI3に含まれます。</p>	○	○	○																	
専門試験	<p>消防行政事務に必要な専門分野の基礎知識について、記述式専門試験を行います。各専門区分の出題範囲はおおむね次のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">法 律</td> <td style="width: 60%;">憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法</td> <td rowspan="8" style="width: 30%; text-align: center; vertical-align: middle;">記述式 6問中4問 選択解答</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建 築</td> <td>建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">電 気</td> <td>電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">電子・通信</td> <td>電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">化 学</td> <td>有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">物 理</td> <td>物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">土 木</td> <td>土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">機 械</td> <td>機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計</td> </tr> </table> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1時間</div>	法 律	憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法	記述式 6問中4問 選択解答	建 築	建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備	電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規	電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信	化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学	物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論	土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料	機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計	○		
法 律	憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法	記述式 6問中4問 選択解答																			
建 築	建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備																				
電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規																				
電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信																				
化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学																				
物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論																				
土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料																				
機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計																				

- ※ 資格・経歴評定については、「03 申込み方法」をご覧ください。
- ※ 専門系とI類1回目のSPI3と論文は同じ試験内容です。  
専門系のみ専門試験を受験することにより併願が可能です。
- ※ 専門系とI類1回目の適性検査方式は併願することができます。  
併願申込みをした方には、試験当日専門系として受験していただくことでSPI3(能力検査)と論文の結果をI類1回目第1次試験の結果としても採点します。
- ※ 受験が必要な科目は、試験区分欄を「○」で示しています。

過去問は  
こちら



## 2 第2次選考・試験

科目	内容	試験区分														
		専門系	I類													
			適性検査	教養試験												
身体・体力検査	消防官として職務遂行に必要な身体(四肢関節機能を含む。)、体力及び健康度を検査します。主な基準・内容は次のとおりです。	○	○	○												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容(目安)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視力</td> <td>視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。</td> </tr> <tr> <td>色覚</td> <td>石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。</td> </tr> <tr> <td>聴力</td> <td>オージオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。</td> </tr> <tr> <td>体力検査</td> <td>1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査により健康度を検査します。</td> </tr> </tbody> </table>				項目	内容(目安)	視力	視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。	色覚	石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。	聴力	オージオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。	体力検査	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。	その他	尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査により健康度を検査します。
	項目				内容(目安)											
	視力				視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。											
	色覚				石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。											
	聴力				オージオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。											
体力検査	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。															
その他	尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査により健康度を検査します。															
※ 専門系とI類の身体・体力検査は、同一日程で1回のみ実施します。																
口述試験	個人面接を行います。 ※ 専門系とI類の個人面接は別日程で実施します。	○	○	○												
	集団討論を行います。	○														

## 3 注意事項

専門系	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1次選考では、適性検査(能力検査)の成績が一定点に達しない場合は、専門試験、論文試験の採点及び資格・経歴の評定を行いません。</li> <li>第1次選考の合格者は、全科目の総合成績により決定しますが、いずれかの科目の成績が一定点に達しない場合は、不合格となります。</li> <li>第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行い、最終合格については、第1次選考、第2次選考及び受験資格の確認結果を総合的に判定し、東京都人事委員会の書類選考を経て決定します。</li> </ul>
I類	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1次試験では、教養試験または適性検査(能力検査)の成績が一定点に達しない場合は、論文試験の採点及び資格・経歴の評定を行いません。</li> <li>第2次試験は、第1次試験の合格者に対して行い、最終合格については、第1次試験、第2次試験及び受験資格の確認結果を総合的に判定して決定します。</li> </ul>



## 06 合格発表及び合否通知

合格発表	東京消防庁ホームページに掲載		
合否通知 (すべての科目を受験した人のみに通知します。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受験者専用ページに掲載</li> <li>・ 不合格者のみ以下の内容を掲載</li> </ul>		
		第1次選考・試験不合格者	第2次選考・試験不合格者
	専門系	受験者数、合格者数、第1次選考不合格者の中での選考結果のランク表示	第2次選考の受験者数、最終合格者数、第2次選考不合格者の中での選考結果のランク表示
	I類	得点、受験者数、合格者数、順位	第2次試験の受験者数、最終合格者数、順位

## 07 注意事項

選考・試験全般について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害等により選考日・試験日が変更になる場合があります。その場合は、東京消防庁ホームページ等でお知らせします。</li> <li>・ 申込み者側の機器及び通信に関するトラブルについては、一切責任を負いません。また、使用機器に関する問合せには応じていません。</li> <li>・ 選考・試験中に怪我等をした場合、当庁は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。</li> <li>・ 選考・試験内容及び合否に関する問合せには応じていません。</li> </ul>
申込みについて	<div style="text-align: center;"> <pre> graph LR     A[仮登録] --&gt; B[本登録]     B --&gt; C[写真のアップロード]     C --&gt; D[エントリーシート入力]     D --&gt; E[完了]             </pre> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度の試験から受験者専用ページの仮登録と本登録に加えて、写真のアップロードとエントリーシートの入力が完了した時点で申込みが完了となります。</li> <li>・ すべての手続きが申込み期間中に完了しなかった場合、受験していただくことができません。</li> <li>・ 受験資格を満たしていない、または申込み内容に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。</li> <li>・ 申込み手続きには、東京消防庁から送信するメールを確実に受信できるwebメールアドレス及びPDFファイルを印刷できる環境が必要です。</li> <li>・ 申込み時に登録したメールアドレスは最終合格発表まで変更することができません。</li> <li>・ 申込みの際には、卒業(見込)証明書、住民票、履歴書、写真等の書類は不要です。</li> <li>・ ユーザーID及びパスワードは入庁するまで使用しますので、忘れないように注意してください。</li> <li>・ インターネット申込みが困難な方は、採用フリーダイヤルへ問合せください。(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)</li> </ul>
受験票・合否通知のダウンロード、最終合格者情報の入力について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受験票・合否通知は、ダウンロード期間内に限り、受験者専用ページに掲載します。</li> <li>・ 受験票はダウンロード後に印刷してください。</li> <li>・ 最終合格者情報の入力は、入力期間内に限り、受験者専用ページから入力できます。</li> <li>・ 入力期間は最終合格者発表後に受験者専用ページを確認してください。</li> </ul>

## 08 職務内容等

<p>業務内容</p>	<p>東京消防庁の消防本部及び各消防署等において、都民の生命、身体及び財産を災害から守るために、主に次の業務を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災等の防除・鎮圧、救助、救急等             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 女性については、毒劇物等に係る特殊な災害活動業務への従事制限があります。</li> </ul> </li> <li>・ 建物の安全指導、火災予防のための立入検査、危険物施設の安全対策、防火・防災管理者等への指導、火災原因調査等</li> <li>・ 都民生活の安全確保、要配慮者の安全確保、消防広報等</li> <li>・ 消防車両・機器の整備等</li> <li>・ 震災対策、防災訓練指導、消防水利の整備等</li> <li>・ その他消防行政に関する業務</li> <li>・ 専門系は各区分の専門分野で知識、技術を活かせる業務に従事します。</li> </ul>	<p>業務内容は こちら</p> 
<p>勤務体制</p>	<p>東京消防庁の主な勤務体制については、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日勤務 月曜日から金曜日までの5日間(各7時間45分)に38時間45分の勤務時間を割り振ります。日曜日及び土曜日は週休日となります。</li> <li>・ 交替制勤務(三交替) 部別に21日を1周期とする勤務サイクルを定め、当番及び日勤日にそれぞれ勤務時間を割り振り、3週間を平均とした1週間あたりの勤務時間を38時間45分としています。</li> </ul>	<p>勤務体制は こちら</p> 

## 09 採用及び給与

<p>採用</p>	<p>最終合格者は意向聴取、受験資格の確認等を行い、その結果に基づき採用者を内定します。原則として令和7年4月1日以降、欠員に応じて採用されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px 20px; text-align: center;">最終合格</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px 20px; text-align: center;">意向聴取</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px 20px; text-align: center;">採用内定</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px 20px; text-align: center;">採用</div> </div> <p>※ I類最終合格者は、採用候補者名簿に記載されます。          ※ 受験者専用ページにて、合格通知のダウンロードや手続きが必要となります。</p>				
<p>給与</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">初任給</td> <td style="width: 25%;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">専門系</div>                     約276,240円                 </td> <td style="width: 25%;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">I類</div>                     約269,520円                 </td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> </table> <p>※ この初任給は、令和6年1月1日現在の給料月額に、地域手当を加えたものです。          なお、給与改定があった場合は、その定めるところによります。          ※ 上記のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の制度があります。          ※ 学歴、職歴等に応じて、一定の基準により加算される場合があります。</p>	初任給	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">専門系</div> 約276,240円	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">I類</div> 約269,520円	
初任給	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">専門系</div> 約276,240円	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">I類</div> 約269,520円			

### MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

## 昨年度からの主な変更点

試験採用区分等	主な変更点
共通	<ol style="list-style-type: none"><li>1 受験申込時に顔写真のアップロード及びエントリーシートの入力が必要となりました。</li><li>2 適性検査(SPI3)を選択した場合は、専門系とI類1回目が同日に受験することができるようになりました。</li><li>3 資格・経歴評定に新たな資格を追加しました。</li></ol>
消防官専門系	<ol style="list-style-type: none"><li>1 受験年齢の上限を36歳未満としました。</li><li>2 第1次選考に教養試験を廃止し、適性検査(SPI3)を導入しました。</li><li>3 第1次選考は、東京・大阪・福岡会場で受験できるようになりました。</li></ol>
消防官I類	<ol style="list-style-type: none"><li>1 受験年齢の上限を36歳未満としました。</li><li>2 I類1回目の第1次試験において、教養試験と適性検査(SPI3)のいずれかを選択することができるようになりました。</li><li>3 第2次試験は、身体・体力検査、口述試験を指定する1日で実施することとなりました。</li></ol>

※ 試験案内の本文等をご確認ください。

問合せ先

### 東京消防庁人事部人事課採用係

〒100-8119 東京都千代田区大手町1-3-5

平日の午前8時30分から午後5時15分まで

TEL 03-3212-2111(内線3165~3170)

採用フリーダイヤル 0120-119-882

ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

よくある質問  
(FAQ)は  
こちら



石油系溶剤を含まない  
インキを使用しています。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。